



### 総裁 彬子女王

フェスティバルが2年に一度の開催になってしまった。様々な事情を考慮した上での、やむを得ない決断であったことは理解している。でも、私にとってフェスティバルは、1年に1度ここでしかお会いしない方々にお会いできる七夕のような行事だったので、それがなくなったことはさみしいというのが正直な感想である。

フェスティバルは、SIAの会員一人一人が、毎年必ず行きたいと思うような魅力的な行事、文字通りのフェスティバルでなければならないと思う、と私は言い続けてきた。だから、会員の方がこれなら参加してみようかなと思うような大会、例えば公認校対抗のフォーメーション大会などを開催してみてもどうかと提案したこともある。相手と呼吸を合わせるのは意外と難しいものなので、いいトレーニングになるだろうし、メンバー同士で

練習するので、スクールの中での連帯感も強まるのではないかと。

そんな私の意見も踏まえてのことなのかどうかはわからないが、今年はフェスティバルの代わりに、プロスキー教師コンテストが開催された。私は、デモ選が各公認校から代表一人は必ず参加し、自分のスキー教師としての現在の立ち位置を知り、切磋琢磨するきっかけとなる大会になればいいと思っていたのだが、GSがあるのでハードルが高いという人が多いという話を聞いた。確かに普段やらない人が、1年に1回のレースの為に全身の装備一式揃えるのが難しいというのは、たやすく理解できる。そんな中でのプロスキー教師コンテストだった。

まだまだ新米のステージIの人から学校長まで、年齢もレベルも異なる幅広い人たちが、同じ条件で参加し、純粋にレッスンに必要な基礎的なスキーの技術を競う大会。現役デモを退いた人もライバル心むき出しで参加していたし、スキー教師とは斯くあるべきという理想のスキー教師が選ばれる、とてもいい大会であると思った。今年は1回目と言うこともあり、参加者もそんなに多くはなかったけれど、これからは皆が参加してみたいと思う大会に成長していったらと願っている。



## スキーの原点 八甲田スキー研修会

会長 杉山 公信

去る令和5年4月14日(金)～4月16日(日)までSIA主催としては第1回となる「八甲田山岳スキー研修会」が全12名参加にて行われました。執行部からは私も含めて数名が一参加者として参加いたしました。本研修会は約40数年前に寛仁親王殿下のお考えであった「スキーの原点は山岳スキーである。スキーに関わる者は山岳スキーを学ぶべきである」という教えのもと、参加者はSIA・SAJ問わず、学識経験者の方々も含め、寛仁親王殿下そして御幼少の彬子女王殿下も一緒にシールを付けて山を上がり、未整備の斜面を滑走するというまさに「スキーの原点を確認し学ぶ」事を続けてこられた歴史ある研修会です。4年前に本研修会の今後の話し合いがあった時に、中島前会長が「寛仁親王殿下そして現在、彬子女王殿下にご指導頂いている、我々SIAが主催者となって有意義な研修会を継続する」と決断され現在に至りますが、残念ながらコロナ禍の中で今年まで開催できませんでした。

彬子女王殿下におかれましては、ご公務多忙の中、4月15日夜ご到着、翌16日夜遅くのお帰りというハードなスケジュールの中お越しい

だきました事、感謝申し上げます。

今回残念ながら、16日は雨模様となり、スキー研修は中止とし「弘前城桜まつり」見学ツアーとなりましたが、中島前会長の名ガイドの元、彬子女王殿下と一緒に参加者一同、満開の桜鑑賞を行うことができました。

桜祭り行程中に彬子女王殿下からは「寛仁親王殿下は、山岳スキーはゴルフに例えれば本コースラウンドである。整備されたコース上は、打ちっぱなしであり、それだけでは本物とは言えない。」とおっしゃっていたとお聞きました。また、「今後はSIA会員の広い世代に、プロ教師として見分と経験を積んでもらいたい。」とのお言葉を戴きました。

私自身は3回目の参加でありましたが、SIA公認校である八甲田山酸ヶ湯ツアーガイドの其田隊長(校長)他、ガイドの方々の素晴らしいガイドングからは多くの学びがありました。宿泊は、国民保養温泉第1号酸ヶ湯。温泉の素晴らしい事は言うまでもありませんが、近年一部館内がリニューアルされ、お食事大変美味しいお宿です。会員の皆様には諸事情もあり、今まで広くアナウンスが十分でなかったかもしれませんが、来年は是非一緒に「スキーの原点」を学びましょう!

※第2回開催予定: 令和6年4月9日(火)午後～4月11日(木)午前  
(詳細はあって広報いたします)

## Levi INTERSKI 2023 CONGRESS

第22回目のインタースキーが2023年3月26日～31日、フィンランドのレヴィで開催されました。

ワークショップにおいては、各国からの全参加者の投票により日本が最優秀賞に選ばれました。



## 障がい者スキー教師認定会の実施

障がい者スキー委員会では、障がい者スキー受け入れ体制構築のため、全国の公認スキー学校に有資格者を置くことを目標にしています。

今シーズンは、志賀高原一の瀬ファミリースキー場にて認定会を実施し、志賀高原を中心に様々な拠点から意欲的な参加者が集まり、懸命に技術習得に努め、27名が資格を取得しました。

また、最終日には実際に障がいをもった方を招き、「SIAスキー教室」が行われ、実践講習を兼ねた交流の機会となりました。





# SIAプロスキー教師コンテスト

2023年4月7日(金) 長野県・志賀高原スキー場 一の瀬ファミリースキー場

女子					参加人数 / 15名									
No.	選手名	資格	所属校	ショートターン		ロングターン		ブルクボーゲン		シュテムターン		総合順位		
				得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	
2	福田 咲	APIV	シュワルツスキースクール	270	1	274	1	274	1	276	1	1094	1	
5	北村 祥子	APIV	富井スキースクール	265	4	273	2	273	2	276	1	1087	2	
1	三竹 はるみ	APIV	戸隠フランススキー学校	270	1	269	3	270	4	271	3	1080	3	
6	岡田 里菜	APIV	ジャムプロスキースクール	267	3	265	5	273	2	268	6	1073	4	
7	阿部 理沙	APIV	スクエアスキーレッスン	262	5	268	4	269	5	269	4	1068	5	
4	早川 晴己	APIV	ヨーデルスキー学校	260	7	258	10	266	6	269	4	1053	6	
8	野村 夏江	APIV	Wing Pro Ski School	262	5	264	8	263	8	264	7	1053	6	
13	坪根 曜己	APIV	ISHII SKI ACADEMY SUGADAIRA	257	8	265	5	263	8	264	7	1049	8	
11	吉村 有希菜	APIV	ブロッサムスキースノーボードスクール	255	9	265	5	259	10	264	7	1043	9	
9	馬場 木の实	APIII	ブロッサムスキースノーボードスクール	255	9	260	9	264	7	263	10	1042	10	

男子					参加人数 / 43名									
No.	選手名	資格	所属校	ショートターン		ロングターン		ブルクボーゲン		シュテムターン		総合順位		
				得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	得点	順位	
24	佐伯 敏	APIV	JAPANジュニアスキーアカデミー	267	4	277	1	276	3	279	1	1099	1	
36	高本 稔	APIV	SAPPORO SNOW SCHOOL	270	2	275	3	280	1	274	3	1099	1	
26	長谷川 勝彦	APIV	ジャムプロスキースクール	271	1	276	2	273	4	276	2	1096	3	
57	井村 正章	APIV	Hakuba 47 スキーアカデミー	264	9	272	5	277	2	270	5	1083	4	
25	北村 芳則	APIV	北村スノースポーツスクール	268	3	270	6	272	6	267	12	1077	5	
34	吉田 直矢	APIV	水上高原プロスキースクール&キッズアカデミー	266	6	268	9	269	10	270	5	1073	6	
21	野田 隆弘	APIV	杉山スキー&スノースポーツスクール	262	15	266	12	272	6	268	8	1068	7	
41	佐々木 光雄	APIV	ブロッサムスキースノーボードスクール	262	15	268	9	264	16	271	4	1065	8	
46	水上 昇	APIV	妙高プロスキースクール	259	20	265	13	271	8	268	8	1063	9	
58	西 颯太	APIII	サクラメント・プロスキースクール	267	4	273	4	259	33	264	14	1063	9	



◆アルペンスキー・ステージⅡ検定会

会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
箕輪スキー場	2月28日～3月2日	4	1	5	0	0.0%
志賀高原・一ノ瀬スキー場	3月 8日～ 10日	8	0	8	5	62.5%
ハチ高原スキー場	3月 8日～ 10日	6	0	6	5	83.3%
朝里川温泉スキー場	3月10日～ 12日	5	7	12	9	75.0%
神立スノーリゾート	3月15日～ 17日	4	0	4	4	100.0%
菅平高原スキー場	3月15日～ 17日	12	5	17	9	52.9%
合計		39	13	52	32	61.5%

前年度実績:受検者数46 合格者32 合格率69.6%

◆アルペンスキー・ステージⅢ検定会

会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
箕輪スキー場	2月28日～3月2日	6	1	7	4	57.1%
志賀高原・一ノ瀬スキー場	3月 8日～ 10日	5	4	9	4	44.4%
ハチ高原スキー場	3月 8日～ 10日	4	2	6	3	50.0%
朝里川温泉スキー場	3月10日～ 12日	4	2	6	3	50.0%
神立スノーリゾート	3月15日～ 17日	3	1	4	4	100.0%
菅平高原スキー場	3月15日～ 17日	8	5	13	5	38.5%
合計		30	15	45	23	51.1%

前年度実績:受検者数39 合格者27 合格率69.2%

◆アルペンスキー・ステージⅣ検定会

会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
志賀高原・一ノ瀬スキー場	4月 3日～6日	15	12	27	9	33.3%

前年度実績:受検者数25 合格者 9 合格率36.0%

◆テレマークスキー・ステージⅡ検定会

会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
菅平高原スキー場	3月15日～17日	1	0	1	0	0.0%

前年度実績:受検者数3 合格者3 合格率100.0%

◆テレマークスキー・ステージⅢ検定会

会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
菅平高原スキー場	3月15日～17日	3	0	3	2	66.7%

前年度実施無

◆スノーボード・ステージⅡ検定会

会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
朝里川温泉スキー場	3月10日～12日	1	0	1	1	100.0%
菅平高原スキー場	3月15日～17日	8	0	8	4	50.0%
合計		9	0	9	5	55.6%

前年度実績:受検者数7 合格者6 合格率85.7%

◆スノーボード・ステージⅢ検定会

会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
朝里川温泉スキー場	3月10日～12日	1	0	1	0	0.0%
菅平高原スキー場	3月15日～17日	4	1	5	3	60.0%
合計		5	1	6	3	50.0%

前年度実績:受検者数3 合格者1 合格率33.3%

◆スノーボード・ステージⅣ検定会(再受検のみ実施)

会場	開催日	受検者			合格者	合格率
		新規	再受検	合計		
志賀高原・一ノ瀬スキー場	4月 5日～ 6日	—	3	3	0	0.0%

前年度実績:受検者数 2 合格者 0 合格率 0.0%





# 体力と動作の科学②④

## 体幹・股関節屈曲筋群のトレーニング

新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター

三浦 哲

今回は、男子アルペンスキー選手の体幹・股関節屈曲筋群トレーニングを紹介いたします。※体に痛みがある方は、医師の指示の下で行ってください。

### (1) クランチ(トランクカール) -腹直筋局所-

クランチは、局所的に(ピンポイント)で腹直筋のみを鍛えるトレーニングとなります。背中の中下分



程度は床に着けたまま、ヘソを見るように体幹を丸めます(肩が床から離れません)。腹直筋を狙ってトレーニングするにはいいのですが、逆に言えば、周りの他の筋の活動が少なく、体幹の回旋・側屈、股関節との連動の動きのためには、また別のトレーニングで補うことになります。ただし、筋が強くなることで、バランスが高まり、他関節との連動しやすくなりますので、基礎的なトレーニングとしての実施や、他のトレーニングと組み合わせて使うことにお勧めです。30回程度を3~5セット、週3回以上行いたいです。

### (2) 上体起こし -腹直筋-

30秒間の体力テストでも有名な上体起こしですが、起き上がる際に反動を用いやすかったり、多少



の大腰筋も含む腸腰筋の補助があり、腹直筋への刺激は薄れる場合もあります。足を他の人に押さえてもらったり、足の上を押さえる場所があれば、足をひかっけると、やりやすくなることでは、腹直筋への負荷があがり、効果的です。上体を起こす動作は、スキーでの後傾への対応に近く、腸腰筋(大腰筋を含む股関節屈曲筋群)と連動した動きの動作になり、取り入れたいトレーニングの一つです。以前は、脚を伸ばした姿勢から上体を起こして実施していましたが、脚を伸ばして行くと、腰の反り(腰椎の過伸展)が強まってしまう、腰椎に負担がかかりますので、よほど、腹筋・背筋を含めた体幹筋群が強い選手でない限り、膝を曲げた姿勢で行います。また、体幹の伸展と屈曲を繰り返すことにより、背骨(脊椎)への負担がかかる可能性もありますので、体幹を屈曲したまま(肩を床に着けずに)、上体を起こします(体幹を曲げる姿勢を強くしすぎても、背骨の上部の首(頸椎)・胸の後ろ(胸椎)への負担が大きくなりますので、手を頭の後ろに補助したり、肩の下にクッションやバスタオルなど畳んで敷くなどの補助をお勧めします)。膝を曲げて上体を起こすと腸腰筋(大腰筋等)への負荷は減りますので、上体起こしのみのトレーニング実施になると、昔に比べて腸腰筋(大腰筋等)が強化されない可能性があり、次のレッグレイズと組み合わせがお勧めです。30回程度を3~5セット、週3回以上行いたいです。

### (3) レッグレイズ -腸腰筋(大腰筋等)+腹直筋-

脚上げの膝曲げと膝伸ばしを図に示しました。床に手をつけて上体を持ち上げた姿勢、または椅子やベンチなどに座って、手で椅子やベンチの横を持って行うとやりやすいです。注意点は、腰の反り(腰椎の過伸展)が強まり、腰椎に負担がかかるので、下腹部へ力を入れる意識を持って行います。上体を床につけて寝た姿勢から起こす場合は、さらに腰への負担が増すので、腰痛の有る方や、体幹筋群が弱い方は、無理をしてやらないように注意が必要です。30回程度を3~5セット、週3回以上行いたいです。



脚上げの膝曲げと膝伸ばしを図に示しました。床に手をつけて上体を持ち上げた姿勢、または椅子やベンチなどに座って、手で椅子やベンチの横を持って行うとやりやすいです。注意点は、腰の反り(腰椎の過伸展)が強まり、腰椎に負担がかかるので、下腹部へ力を入れる意識を持って行います。上体を床につけて寝た姿勢から起こす場合は、さらに腰への負担が増すので、腰痛の有る方や、体幹筋群が弱い方は、無理をしてやらないように注意が必要です。30回程度を3~5セット、週3回以上行いたいです。

### (4) レッグレイズ(+リバースクランチ)4動作

-腸腰筋(大腰筋等)+腹直筋の複合-  
腸腰筋(大腰筋等)と腹直筋の複合したトレーニングを紹介いたします。

• 0の姿勢:膝を曲げた仰向けの姿勢  
• 1の姿勢:膝を体幹に引き寄せるように持ち上げて、腸腰筋(大腰筋を含む)を中心に短縮性収縮で使います。  
• 2の姿勢:腰を持ち上げて体幹を丸め、腹直筋を中心に短縮性収縮で使います。腰を持ち上げる際に、持ち上げ過ぎて、首を傷めないように注意をしてください。

• 3の姿勢(1の姿勢と同じ):腰をゆっくり下ろし、腹直筋が引き伸ばされる伸張性収縮になります。

• 4の姿勢(0の姿勢と同じ):脚をゆっくり下ろし(負荷を上げたい場合には、足を床に完全につけない方法もあります)、腸腰筋(大腰筋含む)が引き伸ばされる伸張性収縮で鍛えます。

20回3~5セット、週3回以上行い、比較的楽にできるようになったら、脚を伸ばして行くと負荷が上がります。ただし、脚を伸ばして行くと持ち上げる際に腰の反り(腰椎過伸展)が強まり、負担がかかりますので、気を付けて行ってください。腰の痛みがある場合は無理をせず、膝を曲げた姿勢で可能かどうかなど医師に相談をして進めてください。さらに、負荷をあげ、スキーに近い方法として、膝を曲げた姿勢でスキーブーツを履いて行うのもいいでしょう。

### (5) トレーニング計画例

これらのトレーニング方法を進める際に、トレーニングにおける筋への刺激は同じ方法を数週間繰り返すと、筋の増強が停滞する傾向になります。このため、ある程度の方法を変えてトレーニングすると効果が高まります。これらのことを踏まえて、トレーニングの進め方の例を紹介いたします。

• 6~7月中旬:シーズンが終わり、基礎的な筋力トレーニングを行う場合に、局所的にトランクカールと脚上げ腹筋膝曲げで鍛えます。

• 7月中旬~8月:レッグレイズ4動作の膝曲げで複合的な動きと合わせて、強化します。

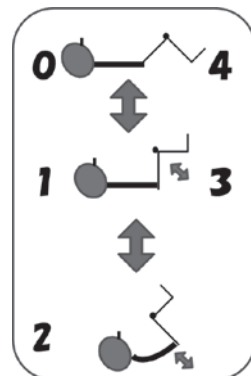
• 9月~10月中旬:また局所的に上体起こしとレッグレイズを行い、筋そのものを強化します。

• 10月中旬~12月:レッグレイズ4動作の膝曲げでスキーブーツを履いて負荷を上げ、複合的な動きの強化を行い、シーズン中のスキー動作に耐える体幹・股関節屈曲筋力を目指しましょう。

• シーズン中:レッグレイズ4動作などを続けて、筋力が落ちないように維持しましょう。

### (6) まとめ

腹筋など、普段何気なく行っていたトレーニングも鍛える筋と方法を理解することにより、トレーニングへの意識や効果が変わることになります。参考にしていただければ幸いです。



## 会員研修規程運用に関する説明

活動状況によって「活動会員」と「維持会員」に明確に分け、4年毎の更新制となっています。

1. 活動会員になろうとする場合、公認スキー学校への所属と4年間(SIA会計年度4期)に8単位取得と救急法の資格が有効であることが必要条件となります。
2. 更新年度に研修会の参加義務を果たしている場合、活動会員として更新され翌年度より4年間(SIA会計年度4期)有効となり、公認スキー学校の構成メンバーとなれます。但し、この期間中救急法の受講を有効期限内に修了し、更新しなければいけません。もし、更新しない場合は維持会員となります。
3. 更新年度に研修会の参加義務を果たしていない場合は維持会員となります。
4. 維持会員が活動会員になろうとする場合は、研修会の参加義務を果たし届け出ると、届け出日より活動会員となります。(下記の更新日に変更はありません。入会年月日に応じたものとなります。)

### 今期44期より会員更新サイクルが変更になりました

- ・入会時のみ、単位有効期限が異なりますが、その後4年に1回の単位有効期限に合わせ、全員が一斉に有効期限を迎えるように変更いたしました。

	第40期	第41期	第42期	第43期	第44期 ~2023.9.30	第45期 ~2024.9.30	第46期 ~2025.9.30	第47期 ~2026.9.30
既存会員 パターン1	入会				更新			
既存会員 パターン2		入会			更新			
既存会員 パターン3			入会		更新			
既存会員 パターン4				入会	更新			
44期入会					入会			
45期入会						入会		
46期入会							入会	
47期入会								入会

全会員一斉に活動会員として更新(取得単位数はリセット)

←47期中に2単位取得

44期より全員一斉に更新時期を統一し、それまでの取得単位数はリセットの上、全員が活動会員に。救急法については有効期限内に終了し、更新しなければ維持会員となります。

## +++ 救急法受講の手引き +++

活動会員には救急法講習を受講することが義務付けられています。

下記のいずれかに参加し、認定証・受講証・修了認定カードのコピー(画像可)をSIA事務局に提出してください。

- ・消防署普通救命講習
- ・消防署上級救命講習
- ・日本赤十字社救急法基礎講習
- ・消防署応急手当普及員養成講習
- ・日本赤十字社救急法救急員養成講習

### 会員研修規程

3.資格更新 (2)活動会員は下記に定める救急法講習会のいずれかを受講し修了する。ただし、それぞれの有効期限内に更新しなければならぬ。

- ①消防署 普通救命講習または上級救命講習または応急手当普及員
- ②日本赤十字社 救急法基礎講習または救急法救急員養成講習
- ③上記①、②の講習会と同等の内容を有する講習(教育部が認めたもの)
- ④医師、看護師等の医療資格保持者は、受講したと見做す

### 会員研修会の単位も取得できます。

- ・SIAまたはSIA各支部主催の講習会等に参加した場合、申請方法・登録料等については、主催者の指示に従ってください。
- ・個人で受講した場合、認定証・受講証・修了認定カードのコピー(画像可)に単位登録申請用紙と登録料を添えて、SIA事務局に提出してください。  
※単位取得を希望しない場合は、単位登録申請用紙と登録料は不要です。

個人で 受講した場合	登録料・取得単位	登録料・取得単位
<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防署普通救命講習</li> <li>・日本赤十字社救急法基礎講習</li> </ul> 登録料：1,000円 取得単位：2単位	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防署上級救命講習</li> <li>・日本赤十字社救急法救急員養成講習</li> <li>・消防署応急手当普及員養成講習</li> </ul> 登録料：2,000円 取得単位：4単位	

### 新型コロナウイルス感染症の影響による特別措置について

2020年1月以降に切れる(または切れた)会員については延長を認めています。取得期限は2023年9月末日までとします。ただし、今後のコロナウイルスの状況を鑑みながら、早期の取得を推奨します。

## 維持会員から活動会員への復帰について

《活動会員の必要条件》 ・研修会参加(4年間に8単位取得) ・救急法講習会修了 ・公認スキー学校に所属  
維持会員が活動会員になろうとする場合は、これらを実行し、届出いただく必要があります。

### ●研修会参加義務(4年間に8単位取得)を果たしていない場合●

前回の更新時に不足していた単位(\*)を取得した後に、「活動会員復帰申請書」を申請料(1,000円)とともに提出してください。

※ご不明な場合は、SIA事務局までお問合せください。

### ●救急法講習会を修了していない場合●

「救急法講習会 受講の手引き」をご覧ください、修了証等のコピーをSIA事務局に提出してください。



会員の皆様が安心してスキー活動に専念できるように、また公認校の皆様が健全な運営をされる上でも、万一の事故に備えた保険補償制度は必要不可欠なものであると思われます。その一環としてSIAでは会員及び公認校の皆様のために毎年、「SIA会員総合補償制度」及び「SIA公認スキースクール賠償責任補償制度」を設けています。

1. SIA会員総合補償制度

SIA会員で9月末日迄に会費を納入した方に適用される制度です。

◇SIA会員総合補償制度 補償内容

傷害死亡	傷害入院日額	傷害手術費用	個人賠償責任
200万円	2,500円/1日	2.5万円	5,000万円

\*傷害支払対象期間：事故日より180日／支払限度日数：入院180日 通院90日

①傷害死亡および傷害入院日額、傷害手術費用

会員(プロ教師、アルバイト・インストラクター、その他)の公認スクールでの業務中(オフシーズンの業務含む)のご自身の傷害を事故日から180日以内を対象に補償する制度です。

②個人賠償責任

日本国内での日常生活に起因する(=業務中以外の)個人賠償責任を補償する制度です。

2. SIA公認スクール賠償責任補償制度(SIAと各スクールで加入)

◇日本国内で、スキースクールが誤って生徒または他のスキーヤーの方などにケガをさせてしまった場合などに、その結果としてスキースクールが法律上の賠償責任を負うことによる損害を補償する制度です。

◇次のような内容が支払いの対象となります。

損害賠償金(示談や判決等により決定されたもの)事故発生時、損害防止、軽減のために必要な費用(応急手当、緊急措置費用等)弁護士報酬等の訴訟費用

◇補償内容

賠償限度額：5億円／1事故(対人・対物共通)  
(事故負担額：5万円)

☆ 主な賠償責任保険対応の裁判案件 ☆

◆平成13年2月発生事故 【裁判】

○事故内容：某公認スクールの高校スキー修学旅行講習中の受講生が、チケット売場でチケット購入中の第三者に衝突。相手が脊椎骨折の重傷を負った事故。

○原告損害賠償請求総額：約4200万円

○平成16年11月4日 裁判所和解案

・損害賠償総額：2136万6213円

◆平成13年2月発生事故 【裁判】(平成15年に相手が裁判所へ訴訟を起こす)

○事故内容：某公認スクールの中学スキー修学旅行講習中の受講生が、一般スノーボーダーと衝突。相手が左足骨折の重傷(全治2年)を負った事故。

○原告損害賠償請求総額：約300万円

○平成18年11月 裁判所和解案

・損害賠償総額：174万円

◆平成16年3月発生事故 【裁判】

○事故内容：当該公認スクールの高校スキー修学旅行の受講生が、トレン講習中にトレンからはずれ、立木に衝突。左足骨折の重傷を負った事故。

○原告損害賠償請求総額：約400万円

○平成19年11月 裁判所和解案

・損害賠償総額：207万円

◆平成20年3月12日発生事故 【弁護士案件】

○事故内容：当該スキースクールの中学校修学旅行受講生がトレン滑走中に、他校引率教頭に追突。

教頭=右膝靭帯断裂。当該受講生=ケガ無し。

○原告損害賠償請求額：約770万円

○平成22年7月 示談成立

・損害賠償総額：490万円

◆平成26年2月6日発生事故 【裁判】

○事故内容：当該公認スクールの中学校修学旅行受講生(初心者)がトレン中に受講生同士で衝突。前方の受講生が右上腕複雑骨折。入院、手術。後遺障害の可能性。

○原告損害賠償請求総額：約850万円

○平成28年6月 裁判所和解案

・スクール側が、受講生に対し、243万6126円を支払う。

○あいおいニッセイ同和損保・保険金支払総額

：303万4126円(免責5万円差引後)

○内訳：原告側へ支払=243万6126円 弁護士費用=64万8000円

☆直近5年間での主な賠償責任保険対応案件☆

◆平成27年3月14日発生事故 【弁護士案件】/平成30年6月保険金支払

○事故内容：当該公認スクールの小学校修学旅行受講生が受講中に一般スキーヤーと衝突。受講生が左大腿骨骨折の重傷。入院。手術。脚長差のため完治まで10年。

○賠償額：直接の加害者が被害者に520万円を支払い、当該スクールには求償しないことで決着。但し、後遺障害が発生した場合は、別途交渉要。

○あいおいニッセイ同和損保・保険金支払総額

：弁護士費用+調査会社費用=88万円

◆平成30年3月12日事故【弁護士案件】/令和2年1月保険金支払

○当該公認スクールインストラクターが、片足斜滑降の指導中にゲレンデ上より滑走してきた一般スキーヤーと衝突。

相手：右膝粉砕骨折。緊急手術の後、2か月半の入院。

約半年間の休職。当該スクールに1200万円の損害賠償請求。

別途、相手健保組合より250万円の損害賠償請求有り。

○あいおいニッセイ同和損保・支払保険金：賠償額 + 弁護士費用他

=275万6150円

〈SIA会員総合補償制度加入手続きについて〉

9月末日までに年会費を納入した会員に適用されます。

10月1日以降は年会費に2,000円プラスしてご入金頂くと追加で加入できます。

10月1日以降に新規入会の認定会員については随時加入が可能です。

〈加入状況の確認について〉

SIA会員総合補償制度加入状況については、宛名ラベルとP15「宛名ラベルの見方」を併せてご確認ください。

〈年会費〉

ステージⅣ(正会員)..... 15,000円

ステージⅢ(正会員)..... 13,000円

ステージⅡ(正会員)..... 11,000円

ステージⅠ(認定会員)..... 6,000円

〈納入先〉

●現金書留の場合

〒104-0032東京都中央区八丁堀2-2-9 コパキンビル3F  
公益社団法人 日本プロスキー教師協会 事務局

●銀行振込の場合

三井住友銀行 京橋支店 普通預金 7098636  
公益社団法人 日本プロスキー教師協会

会員  
紹介

# SIA公認校で日々活動している 会員の方をリレー形式でご紹介



フィンドレー 咲夢さん  
アルペンスキー・ステージII

所属校/  
NAC SNOW SPORTS SCHOOL

皆さんこんにちは!

NAC SNOW SPORTS SCHOOLのフィンドレー咲夢です。

3歳でスキーを始め、小中高と主にクロスカンリースキーをして育ちました。

小学生の時はよく兄弟や友達と一緒にニセコのスキー場でパウダーに飲み込まれ、真っ白になりながらみんな笑顔でスキーをしていたのを覚えています。

高校を卒業してからしばらくの間、フィンランドへ行きクロスカンリースキー留学をしていました。日本の学校ではスポーツは順位を競うものですがフィンランドの学校ではスポーツは競い合うことよりも生涯スポーツを中心に教えていた事をよく覚えています。

ニセコに帰ってきてからは親がアルペンスキーのインストラクターという事もあり、必然的にアルペンスキーのインストラクターになりました。最初は右も左もわからず、正直レッスンが上手いかわからないことが多かったです。そんなレッスンを変えたいと思いアルペンスキーの勉強をしてみると乗る位置や体の使い方、そして生涯スポーツとしてのアルペンスキーはこれまで自分がクロスカンリースキーを通じて学んできた事の中にたくさんの繋がりがある事を知ることが出来ました。このような繋がりを沢山見つけたことによって他の人には見えない観点でアルペンスキーを見ることが出来る事が自分の強みと捉えられるようになりレッスンに自信が持てるようになってきました。

まだ教え足りない学び足りない滑り足りないので来シーズンが楽しみで仕方ありません!

もし皆さんがニセコに来ることがありましたら是非一緒にパウダー滑りましょう!

NEXT フィンドレー 咲夢さんよりの次号紹介予定会員  
荒木 淳さん(WINKLEスノースクール)



鈴木 則彦さん  
アルペンスキー・ステージIII

所属校/  
三浦雄一郎&スノードルフィンズスキースクール札幌

拝啓。

私は、三浦雄一郎&スノードルフィンズスキースクール札幌に所属しております鈴木則彦と申します。私がスキー教師として活動する原点となった出来事は、まだ20代の学生であった東京在住時に遡ります。卒業を目の前にしたこの頃の私は、とある派遣会社で日々アルバイトに没頭していました。そんなある時、その会社の社長さんから「鈴木君、来週から志賀高原のスキー場に行ってもらえないかな?北海道出身なのだからスキー出来るよね」と言う依頼からでした。めちゃ振りだなーと思いつつ、仕事で大好きなスキーが出来るなら、まあいいか位の浅はかな考えで志賀高原に向かいました。到着後スクールで滑りのテストと技術指導があり、お仕事を頂ける状況となりました。お仕事の内容は、南国から来る修学旅行生の引率でした。全く初めての業務で経験ありませんでしたので、始めは少々不安を抱えながらも、ほぼ初めて雪を見る生徒さん達とスキーを伴いする中で、自分も初めて雪を見て初めてスキーを滑る感覚に交わりながら楽しい時間を過ごす事を体験させて頂きました。2日目からは部屋に立て籠もり出て来なくなる生徒さんもありましたが、多くの生徒さんが、ボーゲンで滑れる様になり「またスキーに来たいです!」「雪、楽しかったです」と嬉しい感想を頂き、お別れしました。その後約2カ月に渡り同様のお仕事をさせて頂き、そんな中で私のスキーに対する新たな思いが芽生えました。卒業後の進路は決まっていたので、この貴重な経験を胸にしまい社会人となりました。その後、仕事の関係で暫くはスキーと無縁の生活が続きましたが、一段落した機会に改めてスキーへの思いが再燃し、現在は平日の仕事をしながら週末には山に上がりスクール業務に関与させて頂いています。ただスキーを楽しむだけであればわざわざここに来ることもないのですが、スクールで共に働く先生方や、たくさんの生徒さんとのレッスンを通した触れ合いの中で、あの時芽生えたもう一つのスキーの楽しさを実現出来るからなのかなと常々思っております。また、スキーを共にする仲間がいることも私がスキーを楽しむ続けられる原動力となっています。いつの日か何処かで皆さまと一緒に滑る機会があります事を楽しみにしております。

敬具

NEXT 鈴木 則彦さんよりの次号紹介予定会員  
藤原 章倫さん(ニセコアンヌプリスキーアンドスノーボードスクール)

## 正会員(ステージII・III・IV)会員証について

会員証を刷新しました。顔写真を事務局に送ることで会員証が発行されます。今後、総会、各種研修会及び検定会等SIAの行事において本人確認のための会員証の提示を求められる場合も有りますので、未手続の方は写真をSIA事務局にお送りください。(できるだけメール添付でお送りください。)





# スキー教師を続けていくためのヒント

佐々木 隆興 さん  
アルペンスキー・ステージIV

所属校 / 十和田湖プロスキースクール



「スキーベースジャンパー」として活動している弟・佐々木大輔夫婦と。地元、奥入瀬渓流温泉スキー場にて。私は向かって右側です。

こんにちは。十和田湖プロスキースクール・佐々木隆興と申します。私のスキー教師生活は「運が良い+気合いと根性」ですので、若い方々の参考に全くなる気がしません。ご容赦ください。富手SSで居候した高3から、主に土日祝祭日で活動する、スポーツ屋兼半ドン・スキーインストラクターの今まで、

あっ、と言う間でした。父・母方、双方にSIA校長の叔父がいる運の良さ。野球バカでありながら、冬は存分にスキーを楽しめる環境でした。迷いなく、スキー教師を目指します。資格取得の時期に所属した富手SSでは、先輩・同世代のステップアップのタイミングが重なり、皆で切磋琢磨しました。試験時等、仲間が存在が心強かったです。富手SSでは沢山のレッスン、特に団体レッスンのノウハウを勉強させていただきました。地元、十和田湖プロSSに所属してからは、自由な環境で、若い頃は本当に沢山滑らせていただきました。父は生前、障がい者スキーに携わっていました。そのお陰で、ブラインドスキーヤーと知り合い、ガイドとして長野パラに参加することができました。私のような実力のないスキー教師が、JAPANを背負って滑る事が出来た、夢の様な体験でした。(ガイドを探しているブラインドスキー

ヤーは居ると思います。SIAとして、積極的に関与すべきだと思います)

「気合いと根性」は「自分なりの」の注釈つきです。「運が良い」も、この投稿のお話をいただき、改めて感じた次第です。ありがとうございますのスキー生活です。SIA会員の皆さんには必ずスキーに関する「良い思い出」や「ありがたい」が有るはず。それらが、スキー教師を続ける原動力だと、私は考えます。今、私は出来るだけ研修会に参加して、イグザミネーターから1個だけでも「良いね」を貰うことをモチベーションとしています。レッスン技術向上が優先。その上でスキーヤーとして、少しでも上達したいです。矢張、参考になる気がしないまま、失礼いたします。SIA会員皆様の御多幸と御健康を祈念しております。シーハイル!

**NEXT** 佐々木 隆興さんよりの次号紹介予定会員  
倉地 昭重さん(菅平サクラメントスキースクール)

## 資格認定

### ◆アルペンスキー・ステージII

李京卓、大橋航平、沖健太郎、勝目彩華、菊地琴子、黒田美弥子、関屋宏昭、武田智広、砥上宏志、長尾優、河西航、笠原杏子、神尾倫太郎、國原裕子、高橋采女、手代木美香、藤枝清香、松館大介、宮崎峻、石坂克彦、石橋美羽、大谷龍志、小川晋五、河西友絵、猿田久樹、永井直希、畠山僚太、逸見泰史、三代川実樹、LIN PEI SHIUN、WANG LEI、YANG CHIH-KAI

### ◆アルペンスキー・ステージIII

石川勇太、菅谷ゆき、両角直樹、飯田元、松本康敬、小川亜希子、佐藤暁史、宇南山智子、高倉靖志、藤原友範、小林基樹、酒井綾子、宮崎寿朗、諫山望、長谷部宏仁

### ◆アルペンスキー・ステージIV

遠藤昭洋、中村真大、吉田直矢、石井洋、大塚美希、小川純子、木村夏海、佐藤恵子、西颯太、西野昌美、馬場木の実

### ◆スノーボード・ステージII

秋山慎太郎、李京卓、大矢凜、唐木田真二、嶋瀬龍海

### ◆スノーボード・ステージIII

遠藤康輔、小林みと子

## 協会ホームページ「会員ログイン」について

「会員専用ページ」を設置し、会員の皆様のみが閲覧出来る情報を掲載しています。

閲覧するには、全会員共通のUsernameとパスワードの入力が必要となります。【Username】 sia-member 【パスワード】 8a943v

STEP 1

SIA公式ホームページのTOP画面から「会員ログイン」のリンクをクリック。



STEP 2

「会員ログイン」画面で上記「Username」と「パスワード」を入力し「ログイン」をクリック。



STEP 3

「会員専用ページ」にアクセス。様々な情報を掲載しております。



主な掲載内容

• SIA NEWSバックナンバー • 行事スケジュール • SIAフェスティバルで行われた講習会等の動画 • インタースキー報告書  
• レッスンやスクール受付業務でご使用いただける外国語資料 • 会員のための「オフシーズンの情報提供の場」 • 各種申請書 • メダル注文、ネームプレート注文フォーム

## 行事要項

各行事の詳しい要項・申込用紙等は、SIAホームページをご覧ください。

### 第44期定時会員総会 / 〈1/2の出席(委任状含む)が必要です〉

【日 時】 令和5年11月16日(木)13:00～16:30  
※昨年同様、ライブ配信も予定しています。  
【受 付】 12:20～12:50 解散16:30  
【会 場】 国立オリンピック記念青少年総合センター  
東京都渋谷区代々木神園町3-1

【議 案】 (1)第1号議案…第44期事業報告の件  
(2)第2号議案…第44期収支決算報告の件  
(3)報告事項…第45期事業計画案・収支予算案の件  
※ 議案終了後、フリートーキングを行います。

#### 【注意事項】

- 総会成立するためには正会員の1/2の出席(委任状含む)が必要です。委任状「ハガキ」を速やかにご提出ください。
- 今回のSIANEWSに同封したハガキ又はSIAホームページ内『第44期定時会員総会出欠届・委任状フォーム』で出欠をご回答ください。委任(欠席)の場合はもちろん、出席の場合も必ず送付してください。※電磁的方式(E-mail)で送付された場合、委任状ハガキの提出は必要ありません。
- 公益社団法人の定款では会費滞納による除名は行いません。2年以上会費を滞納すると、総会審議を経ずに「資格喪失」となりますのでご注意ください。
- 総会全日程(定時会員総会及びフリートーキング)に出席し、単位登録料(2単位分1,000円)を納めた方は、会員研修会の単位(2単位)を取得出来ます。(委任状の方は単位の対象になりません。)受付に遅れた場合、公共交通機関の遅れなどの特別な事情がある場合を除き、単位認定を受けることができません(総会への出席は可能です)。公共交通機関の遅れなどの特別な事情がある場合は、その旨を証明する発行物(遅延証明書等)を会場にご持参ください。
- ライブ配信視聴の方も会員研修会の単位(2単位)を取得出来ます。総会終了後に、WEBで単位登録料の決済等を行ってください。その際、定時会員総会で発表されたキーワードのご入力が必要となります。
- 出席の方は送付資料(事業報告、決算書、議事録、本案内)をご持参ください。
- 総会運営をスムーズにするため、当日ご質問及びご意見のある方は事前にメール、FAX等で事務局まで御連絡ください。
- 当日永年会員表彰を行います。該当者には直接御連絡いたします。

#### 【提出の方法】

- 出席を予定されている会員は…出席に印を付けた上に、万一ご都合が悪くなった時のために、委任状として提出していただくと助かります。
- 欠席予定の会員の場合は…総会前日までに必着で提出をお願い致します。委任状用ハガキ、若しくは、SIAホームページ内『第44期定時会員総会出欠届・委任状フォーム』をご利用ください。※電磁的方式で送付された場合、委任状ハガキの提出は必要ありません。

総会に関する詳しい資料(事業報告・決算書・議事録)のお届けは10月下旬から11月上旬になります。本協会の決算が9月末であり、理事会の決議を経て決算数字が確定する関係上、このようなスケジュールとなります。お送りした資料の内容をご確認いただき、委任または議決権行使の内容を変更する場合はご連絡ください。変更の連絡がない場合は、お送りいただいた「委任状・議決権行使」の内容をそのまま採用致します。

### インバウンド対応のための英語セミナー

〈スノーボードレッスン①〉

【日 時】 令和5年7月22日(土)19:00～21:00  
【参加費】 2,800円(講習費、単位登録料、税込み。)  
【申込締切】 7月13日(木)  
【取得単位】 1単位

〈スノーボードレッスン②〉

【日 時】 令和5年7月23日(日)19:00～21:00  
【参加費】 2,800円(講習費、単位登録料、税込み。)  
【申込締切】 7月13日(木)  
【取得単位】 1単位

【講 師】 吉岡郁栄 SIA理事(アルペンスキー・ステージIV Hakuba47スキーアカデミー所属)

※語学レベル中級(中級の定義=自己紹介や周辺観光地の説明が英語でできる)初級の方もご参加可能ですが、講義は中級の方に合わせて進めさせていただきます。※できるだけ7月22日・23日の2日間続けてご参加ください。 ※スノーボードのインストラクター資格がない方でも興味のある方は参加可能です。

### インバウンド対応のための中国語セミナー

〈インバウンド対応のための中国語セミナー①〉

【日 時】 令和5年9月4日(月)18:30～20:30  
【参加費】 2,800円(講習費、単位登録料、税込み。)  
【申込締切】 8月25日(金)  
【取得単位】 1単位

〈インバウンド対応のための中国語セミナー②〉

【日 時】 令和5年9月8日(金)18:30～20:30  
【参加費】 2,800円(講習費、単位登録料、税込み。)  
【申込締切】 8月29日(火)  
【取得単位】 1単位

【講 師】 王 聖慧 日本初中国向けスキーインバウンドポータルサイト「粉雪天堂」を運営。2020年から中国現地の銀河スキー場の運営に携わる。  
※語学レベル初級(まったく話すことができなくてもOK)

### マテリアルセミナー(スキーツー)

【日 時】 令和5年9月予定





## ステージⅢ基礎理論検定会(講義=オンライン、試験=集合)

- 【講義】動画配信(試験日の2週間程度前～)  
【試験日】10月以降予定。決定次第ホームページに掲載いたします。  
【試験会場】全国4会場程度を予定。(昨年例=札幌、長野、東京、大阪)  
いずれかの会場で受験していただきます。  
【参加費】34,500円 ※参加費は変更になる場合があります。  
【取得単位】4単位 新規受検のみ  
【科目】外国語、冬山の安全対策論、技術指導法I、技術指導法II、力学、救急法、対象に応じた指導(障がい者への指導)、技術指導法、技術論

## ステージⅣ基礎理論検定会(講義=オンライン、試験=集合)

- 【講義】動画配信(試験日の2週間程度前～)  
【試験日】10月以降予定。決定次第ホームページに掲載いたします。  
【試験会場】全国4会場程度を予定。(昨年例=札幌、長野、東京、大阪)  
いずれかの会場で受験していただきます。  
【参加費】35,400円 ※参加費は変更になる場合があります。  
【取得単位】4単位 新規受検のみ  
【科目】外国語、技術指導法I、技術指導法II、スノースポーツ産業の現況、トレーニング論・基礎と専門、コンディショニング、スキーの山岳と気象・雪崩

## S-B-B認定整備技術者セミナー

- 【受講期間】9月初旬  
【申込受付】8月初旬開始予定  
【取得単位】2単位  
オンラインセミナー動画配信開始予定

## 研究レポート 下記のいずれかを選択(選択したテーマを明記すること)

### 「SIAオフィシャルメソッド」

- Part1 アルペンスキーテクニック について
- Part2 スキーの指導 について
- Part3 より専門的な指導 について
- Part4 スノーボード について
- Part5 テレマークスキー について
- Part6 スノースポーツ教師に必要な知識 について

### 「SIAオフィシャルメソッド スノーボードプラス」

- Part1 スノーボードテクニック について
- Part2 スノーボードの指導展開 について

### 「スキーゲートトレーニング大全」

- Part1 草レーサーのためのレベルアップポイント
- Part2 ゲートトレーニングの基礎知識
- Part3 ゲートのトレーニング基礎編
- Part4 ゲートのトレーニング実践編
- Part5 世代ごとの指導ポイントとレーシングの準備

提出方法：単位登録料(2単位=1,000円)を添えて、SIA事務局に提出。  
郵送に加え、E-mail(info@sia-japan.or.jp)可。(FAXは不可)  
提出期限：9月30日(消印有効)

取得単位：2単位 ※研究レポートによる単位取得は2単位までとする。  
注意事項：●用紙サイズはA4で提出すること。A4サイズ以外は認めない。  
●内容は1600字程度でまとめること。

## 2023～2024 SIA公認校ポスターデザイン画公募のお知らせ

公認校ポスターデザイン画について、今シーズンも一般公募によって決定いたします。当協会のイメージとなる物を皆様方のより良いアイデアで作り上げていただければと思います。来るSIAの顔としてシーズンを迎えるにあたり、一人でも多くの方から公募いただきたく、お知らせいたします。

### 【公募内容】

- テーマ「みんなと一緒に…"つなぐ"snow world」
- 公募資格/会員に限らず、広く一般公募とします。
- 公募数/1名につき何点でも応募可能とします。
- 締切り期日/9月30日消印有効  
※SIA事務局提出、もしくはメールでSIA事務局宛にデータ添付としてお送りください。
- 著作権及び目録について/採用された場合、著作権は制作者からSIAに移ります。  
目録は金30,000円贈呈とデザイン制作者名を明記します。
- 採用デザインについて/来るシーズンの「SIAポスター」等へ使用いたします。

ご応募いただく際は、あらかじめSIA事務局宛にご連絡ください。制作に関する詳細事項、デザイン画に掲載していただくロゴデータ等をお送りいたします。



昨年採用のデザイン

## SIA NEWS デジタル媒体への移行について

これまで年2回(1月・6月)、「SIA NEWS」を郵送してまいりましたが、2024年6月を最後に紙媒体を廃止し、デジタル媒体への移行をしてまいります。持続可能な社会への対応を行う観点から資源の有効活用をすることと、郵送印刷経費の削減を行うことを理由にデジタル媒体への移行を行うこととなりました。何卒ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。会員の皆様には、会員専用ページに掲載したPDFの「SIA NEWS」をご覧いただけます。発行時にはメールでお知らせいたします。

# 日本において非公認校を認めてはならない

会長 杉山 公信

日本国内における公認校は我々SIA公認校とSAJ公認校だけです。

昨今のインバウンド増加に伴い、その対応の為に、外国人インストラクターの採用、もしくは、外国人経営のスクールの必要性はあります。また、スキー場経営者の方々の立場からすれば、「インバウンド対応できるスクールが必要である」というのは当然の事であると思います。しかしながら、あくまで国内におけるスクールは、日本人・外国人経営に関わらず、我々SIAもしくはSAJ(全日本スキー連盟)加盟公認校でなくてはならない、というのが我々の立場であります。すべては有資格者が安全なスノースポーツを、それぞれのスキー場に応じて指導展開をする事。万一の事故や怪我の際にも適切な対応を迅速に行い、傷害および必要に応じて、賠償保険も備えている事が、お客様の国籍を問わず、必要であります。そして、我々の公認校はその対応を行うために、毎年の学校長研修会等を通じて研鑽を重ねております。

現在、SIA公認校には外国人校長・経営者の公認校が数校あり、そこに完璧な日本語は求めず、日本語のサポート出来るスタッフがおり、公認校認定要件を満たす事で承認しております。今後も外国人による非公認校が我々の公認校となる事を強く求め、その為のサポートを行っていきます。

我々の公認校は法令に基づき、法人税・所得税・労災保険・・・の義務を当たり前を果たしております。一方で、現行の法令には非公認校に対する明確なものは残念ながらありません。

## 今後の対応

- ① ルールを満たした上で、非公認校にSIA公認校となってもらえるべく働きかけます。
- ② 日本鋼索交通協会・SAJ・SIAによる三者協議会を再び立ち上げ、関係各位の理解と協力を得るべく進めます。また、日本スノースポーツ&リゾート協議会のご協力のもと、関係官庁および政治的な働きかけを探ります。
- ③ 法令遵守が疑われる非公認校に対する、法的な確認対応がどこまでできるのか。検討を進めます。

いずれにしても、時代の変化に対応するためには、今このインバウンドに対して、まず我々自身が精一杯取り組むこと。そして、排除の理論ではなく、正しく受け入れながら健全なレッスン活動を行うことが、我々SIAの今後にとって重要であると考えています。

引き続き、会員皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

以上



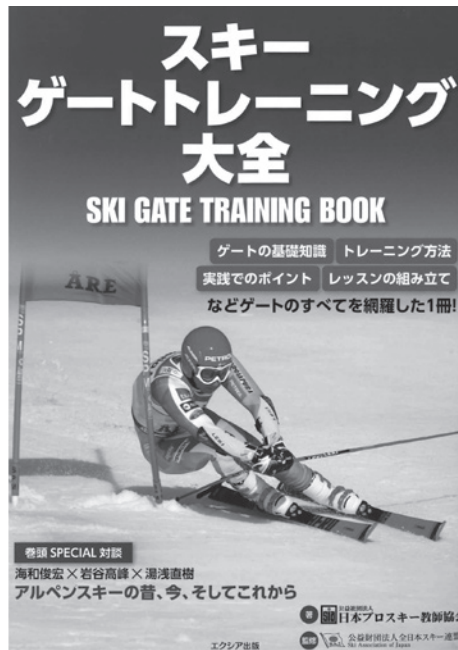
## スキーゲートトレーニング大全

【発行日】2022年11月  
 【価格】SIA会員：2,200円(税込)  
 一般の方：2,750円(税込)

今回発刊された「スキーゲートトレーニング大全」は、規制されたゲートの中を正確で速く滑るためのテクニックを「理論」「応用」「実践」という流れにそって構成されたものです。

本来、スキーテクニックは連続ターンの各局面で姿勢や操作は異なるものです。しかし、日頃のトレーニングで取り組んでいるテクニックは環境や時間の制限により一部分の限られたテーマになりがちです。今回の内容は、そうした問題を改善できるようゲートのための基礎レッスンをベースとしながら中級者～エキスパート、ユース～シニアのレベルアップのために、そして、ゲート入門者～ハイレベルレーサーまで身体や用具を効率よく生かした滑りを目指したものです。

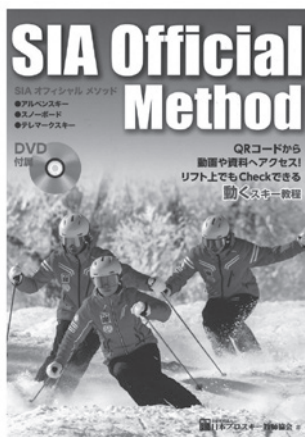
世界のトップレーサーを参考にしながら、そのプロセスを理解しながら練習に取り組むためにレーサーも、そして指導者にも参考となる教材です。



## SIAオフィシャルメソッド

今までの「教科書」というスタイルから脱却し、真の「実用化」を重視しています。写真や文章でイメージできない場合など、掲載されたQRコードを読み取ることで、そのページの内容の滑りを、室内だけでなくゲレンデやリフトの上などの屋外でも動画でチェックすることができます。また、各検定(ステージI～IV)種目に関する滑りや、着眼点も明確に記し、これらも動画でチェックすることが可能です。今まで、検定における筆記試験のために使用されていた「教程」ですが、今回の改訂により、各学校で、または教師個々が、検定前に限らずあらゆる予習ができる、研鑽のためのツールとして「動く教程」へと進化しました！

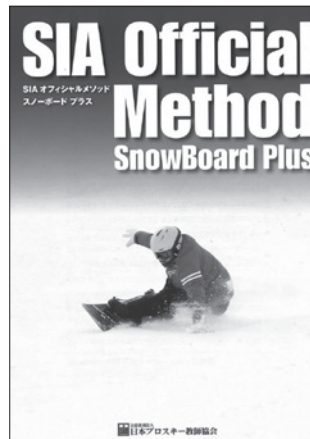
【発行日】2020年11月  
 【価格】SIA会員：3,000円(税込)  
 一般の方：3,520円(税込)



## SIAオフィシャルメソッドスノーボードプラス

Part1、Part2の2部構成  
 Part1ではテクニックの紹介やポイント解説に加えて、検定で求めている滑りやレッスン時の使い方も含めてまとめています。Part2では初中級者から上級者までのレッスンの展開例やテクニカルプログラム、マテリアル、セッティングを紹介しています。SIAオフィシャルメソッドと併せてご活用ください。

【発行日】2021年1月  
 【価格】2,200円(税込・送料込)



## ワッペン/エンブレム/会員バッジ



エンブレムワッペン  
 (プレザー用)  
 (横68mm×縦70mm)  
 SIA正会員  
 (スノースポーツ教師  
 有資格者)  
 本人使用分のみ販売  
 5,500円(税込)



エンブレムワッペン  
 (スキーウェア用)  
 (横63mm×縦58mm)  
 SIA正会員  
 (スノースポーツ教師  
 有資格者)  
 本人使用分のみ販売  
 880円(税込)



会員バッジ  
 SIA正会員  
 (スノースポーツ教師  
 有資格者)  
 本人使用分のみ販売  
 1,285円(税込)



ISIAワッペン  
 (横78mm×縦61mm)  
 ISIA会員  
 (スノースポーツ教師  
 ステージIII・IV有資格者)  
 本人使用分のみ販売  
 880円(税込)

## SIAステッカー



【価格】740円(税込)

## SIA Official Goodsオフィシャルグッズ販売

SIAのスキー、スノーボード教程等の刊行物をはじめオリジナルグッズを販売しております。



## 申込方法

現金書留若しくは銀行振込でSIA事務局へお申し込みください。

- ◆現金書留の場合……………送付先/〒104-0032東京都中央区八丁堀2-2-9 コバキンビル3F 公益社団法人日本プロスキー教師協会
- ◆銀行振り込みの場合……………振込先/三井住友銀行京橋支店 普通預金 7098636 公益社団法人日本プロスキー教師協会  
 ※送付先等を FAX.03-5542-5908、若しくは E-mail: info@sia-japan.or.jp でご連絡ください。
- ◆郵便局「払込取扱票」の場合……………振込先/東京 口座記号 00100-7 口座番号 538041 加入者名 公益社団法人日本プロスキー教師協会

SIA賛助会員一覧 SIAは下記の法人賛助会員、個人賛助会員の皆様に、多様な形でご支援いただいています。

	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 www.aioinissaydowa.co.jp		ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社 www.jaguar.co.jp / www.landrover.co.jp
	アメアスポーツジャパン株式会社 www.amerjapan.com / www.salomon.co.jp		株式会社テクニカグループジャパン www.tecnica-group.co.jp
	株式会社アイ・シー・ジャパン www.ic-j.co.jp		デサントジャパン株式会社 www.descente.co.jp
	アイルージャパン合同会社 www.teamrescue.co.jp/		東急少額短期保険株式会社 https://plan.tssi.co.jp/play/
	株式会社石井スポーツ www.ici-sports.com		株式会社ドリムゲート www.aspen-skishop.com
	株式会社岩手ホテルアンドリゾート www.appi.co.jp		NORTH RANGE www.northrange.jp
	株式会社エクスメディア https://xmedia-inc.co.jp/		日本ケーブル株式会社 www.nipponcable.com
	MDVスポーツジャパン株式会社 www.mdvsports.co.jp		浜理薬品栄養科学株式会社 https://www.hamari-health.jp/
	エランジャパン株式会社 www.elanjapan.co.jp		株式会社ハンクス http://www.kei-ski.co.jp
	株式会社 EQ japan www.eqjapan.com		株式会社ブルーモリス http://www.bluemoris.com/
	株式会社小賀坂スキー製作所 www.ogasaka-ski.co.jp		株式会社プレスト www.presto-pre.com
	オンヨネ株式会社 www.onyone.co.jp		HEAD Japan 株式会社 www.head.com
	木村商事株式会社 http://www.kimura-trading.co.jp/		有限会社ベイリーフ www.yoroi-blp.com
	株式会社クアトロデザイン www.quattro.tokyo		ホテル一之瀬 www.shigakogen.jp/ichinose/
	グループ・ロシニオール株式会社 rossignol.co.jp		株式会社マックアース www.macearth-web.com
	株式会社クロスプロジェクトグループ www.x-pg.com		株式会社マンネット www.mannet.co.jp/
	元気でんき株式会社 www.genki-denki.co.jp/		ミズノ株式会社 www.mizuno.co.jp
	株式会社ゴールドウィン www.goldwin.co.jp / www.fischer.co.jp		ミレー・マウンテン・グループ・ジャパン株式会社 www.millet.jp
	株式会社タナベスポーツ www.tanabesports.com/		山本光学株式会社 www.yamamoto-kogaku.co.jp
	株式会社シナノ www.sinano.co.jp		株式会社レクザム www.rexxam.com
	シダスジャパン株式会社 https://sidasjapan.jp/		株式会社ロータスインターナショナル www.lotusint.co.jp

個人賛助会員一覧 (敬称略)

阪田 幸信	小澤 征爾	佐藤 亮	佐藤 兼子	柴田恵美子	竹石 悖樹	西倉 静夫	稲村 圭一	加藤 聡
新井 裕三	小堀 博彦	谷畑 隆夫	小林 和子	愛甲 勝久	安部 明人	細貝 正紀	縣 信哉	幸保 浩司
本山 公平	本山美津子	本田 清人	後藤 響子	林 永信	大島 和子	鈴木 智	秀島 一生	八代 益
佐藤 開	柴崎 秀子	和田 幸子	前河喜美子	下山 達也	小松 直喜	廣村 賢治	石原 重厚	藤田富美子
荒木 俊樹	後藤 照雄	佐取 広久	山本みゆき	古池 道弘	手取屋岳夫	吉田 宗弘	黒川 正博	大島 智朋
藤田 繁	坂村 英之	坂村美代子	安藤 滋敏	阿部 武彦	梶井 晃	杉山 進	本間 政雄	石山亜希実
中山 和子	稲田 信一	大森 和子	石川 止善	多田 正樹	歌田 勝弥	歌田 作子	毛塚 明美	古藤 黎子
下田 裕二	流石 康一	藤木 忠善	森川 哲己	長谷 哲生	大平 正春	秋吉 保廣	土屋 清三	神蔵 弘昭
小松 孝行	野原 勝敏	並木 すみ	清水 正也	伊藤 哲也	大楠 晴海	大楠 文代	阿部 耕司	阿部 真紀
望月 國平	小林 修一	細川たかし	矢沢日出子	大神田裕司	戸丸 瑞世	戸丸 隆三	佐藤 節也	清宮 始
関戸 啓子	岡崎 正人	細川 真理	豊田 道次	大堀 堯義	下山 修	海宝 雄太	土田 茂	江畑千恵子
平田 孝夫	小上 忠	高木 正博	見谷 昌禧	園原 孝子	青木 恵子	岡本 初子	檜野 勝衛	福興 孝子
杠 一義	梶原 彬實	丸山 正廣	後藤 圭二	池田 祐久	池田 直樹	池田 有輝	王 万永	中釜 恵里
鷺見 浩平	高田 徹	高田万友美	大久保恵美子	島崎 勉	山口多喜二	熊谷 康雄	熊谷 眞理	井上 裕明
木村 憲司	青木 恵	青木美枝子	金子 直樹	中嶋 弘二	立川 洋一	愛宕あもり	小林 誠	中泉 徹
奈良 安貴	山下 淳	中尾 文彦	木村 康則	里中 俊英	岩代 雅樹	今井 朝子	有元 崇浩	高比座 修
隅倉ミチ子	東 国幹	日永 守隆	本杉 恵子	山下 哲	眞鍋知加子	水野 清司	伊藤 和彦	川村のぶ子
梅崎 憲明	森脇 正江							



104-0032

東京都中央区八丁堀2-2-9

コバキンビル3F

須木 太郎 様

No. 8888

種別：活動会員

所属：SIAスノースクール

送付：S

有効単位：8

救急法：○

44期保険：4444

更新日：2026/9/30

有効期限：2023/8/25

会費：4443

- 「No.」/会員番号を示しています。
- 「種別」/「活動会員」か「維持会員」であるかを示しています。「活動会員」になろうとする場合、①4年間で8単位取得すること、②救急法の資格が有効であること、③公認スキー学校に所属していることが必要条件となります。
- 「所属」/登録されている所属校を示しています。
- 「有効単位」「更新日」/「有効単位」は現在の有効単位を示しています。「更新日」までに8単位以上の単位取得が必要です。  
※「更新日」を迎えると、次の「更新日」は4年後となります。更新したことにより、「有効単位」は0単位と表記されます。4年後の「更新日」までに8単位取得することにより資格が更新されます。  
※「累積単位」は、20期以降の累積単位を示しています。
- 「救急法」「有効期限」/「救急法」救急法講習の受講状況を示しています。  
◎=日本赤十字社救急法救急員(または同等の資格、消防署応急手当普及員等)  
○=上記以外(普通救命講習、上級救命講習、救

急法基礎講習等)

すでに受講しているにもかかわらず、「救急法」欄に◎印や○印が付いていない場合、修了証のコピーをSIA事務局宛にご送付ください。

「有効期限」は「救急法」の有効期限を示しています。受講証の有効期限がない場合、SIAとしての有効期限3年としています。

- 「会費」/未納会費は、年会費が未納となっている会期を示しています。  
◆空欄=未納会費なし。  
◆会費/44=44期の会費が未納です。  
◆会費/4443=44期及び43期の会費が未納です。
- 「44期保険」/SIA会員総合補償制度の保険番号等を示しています。  
(あいおい損害保険株式会社402662501-●●●●●の黒丸部分を宛名ラベルに記載しています)空欄の方は未加入です。  
※この保険は、9月末日までに年会費を納入した会員のみ適応されています。(補償期間は、12月1日~翌11月30日)  
このため10月1日~11月30日発行の宛名ラベルには、保険番号ではなく対象予定であること等が表示されます。  
※現在未加入の方でも、年会費に2,000円プラスしてご入金頂くと追加で加入出来ます。
- 「送付」/シーズン中(12月~3月)の郵便物送付先について  
本人のご希望により、「所属スクール宛」若しくは

“協会登録住所(ご自宅)宛”“送付不要”を選択できます。貴方の送付先については、宛名ラベルの送付欄が次のように登録されています。

- ◆送付/S=“所属スクール宛”
- ◆送付/J=“協会登録住所(ご自宅)宛”
- ◆送付/N=“送付不要”  
※“送付不要”について

- 御家族に会員がおり、同様の郵便物が重複している方
- インターネットを活用しているため、郵便物は必要ないという方等

#### 「住所等変更」の場合、すみやかに届け出を

転居等により、住所等に変更があった場合、すみやかにSIA事務局へ届け出てください。(市町村合併等による住所表記変更の場合も手続きを行ってください。)

SIAホームページに「住所等変更」届出フォームを設置しています。

(トップページ→会員ログイン→「各種申請書・申請フォーム」→「住所等変更届出フォーム」)住所連絡先等の変更をSIA事務局へ連絡することができます。

#### メールアドレス登録のお願い

メールアドレスを登録すると、SIAから研修会などの情報が配信されます。

登録には、SIAホームページ内「住所等変更」届出フォームをご利用ください。

## SIA年会費自動払込手続きについて

会員の皆様の「会費」は協会財源として運営の要になっております。会費を納めやすいようにSIA年会費「自動払込」のご登録の推進を図っております。「SIA会員総合補償制度加入」や送金手数料が不要になるなどの特典もございます。会友の皆様も会費の納入を失念されることもなく、送金手数料なしで納めていただけます。お手続きに際しましては、以下の内容をご確認いただけますようお願いいたします。

- 引落振替日：毎年9月27日(休日の場合は翌営業日)
- 引落振替案内：毎年6月のSIAニュースに引き落としのご案内を同封致します。
- 通帳への印字：「SMBCファイナンス」で表示されます。
- 引き落とし額：正会員・ステージⅣ/15,000円  
正会員・ステージⅢ/13,000円  
正会員・ステージⅡ/11,000円  
認定会員・ステージⅠ/6,000円
- 会費の前納：会費の支払は9月30日迄に納入することになっています。  
引き落とし完了と共に「会員付帯の補償制度」へ自動的に加入手続きがされます。「自動払込」手続きをされていない会員の皆様へは、郵便払込取扱票を毎年6月発行のSIAニュースに同封いたしますのでご利用ください。
- 口座の変更：引き落とし口座の変更がある場合は新たに依頼書の提出が必要です。(締切:5月末日)
- 退会時の手続：退会(会友制度への手続ナシの場合)が決定しますと自動払込の登録を削除します。
- ご注意：2年続けてお届けの口座から引き落としが出来ない場合(シキンブソク等)は登録を抹消させていただきます。新たため「自動払込」を希望される場合は新規の登録が必要になります。  
引き落としが出来なかった場合は事務局より連絡いたします。  
尚、ご不明な点等ございましたら手数ですがSIA事務局迄ご一報ください。

〈予告〉次号SIA NEWS Vol.189は2024年1月25日発行予定です。お届け先については「宛名ラベルの見方」をご覧ください。

発行元/公益社団法人日本プロスキー教師協会(SIA)

発行人/杉山公信

編集人/江畑昌英

編集スタッフ/穴田慎一 久慈修 山之内弘 芹川正弘

里中英二 町田知哉 栗原信子

問合せ/〒104-0032

東京都中央区八丁堀2-2-9 コバキンビル3F

TEL. 03-5542-5907 FAX. 03-5542-5908

URL <http://www.sia-japan.or.jp>

E-mail [info@sia-japan.or.jp](mailto:info@sia-japan.or.jp)

スクールであると同時にビジネスである。

「今日はたくさん来たね」ではなく

必ずここに来るお客様づくり。

新規のお客様を継続的に増やす。

彼氏彼女との楽しみ方を学び、親子の関係性を築く場所、リフトの上での雑談もゲストには大切な一瞬です。

一瞬のインパクトは1日の記憶よりも鮮明です。そんなウインタースポーツをもっと広めましょう。



←チームレスキューワックス  
アイルージャパン合同会社→



チームレスキューワックスは私お客様一人一人をワックスで幸せにします。  
アイルージャパン合同会社はブランド作りを提案する企業です。

志賀高原  
ホテルー乃瀬

みんなでいっぱいあそぼう!

# NATURE・STAY

絶景で出かける

土日祝日も  
同一料金!

グリーンシーズンプランいろいろ

10,000円大人1名様~



◆根曲がり竹プラン  
収穫体験・ランチ・入浴付き

◆トレッキング登山プラン  
無料送迎付き!

各種プランは  
サイトへ



HOTEL ICHINOSE  
ホテルー乃瀬

ご予約は 0269-34-2802

長野県下高井郡山ノ内町志賀高原一の瀬 FAX:0269-34-2868  
<https://www.shigakogen.jp/ichinose/>